

こたえ

「至」を書こう

きそ
基礎 ⑥

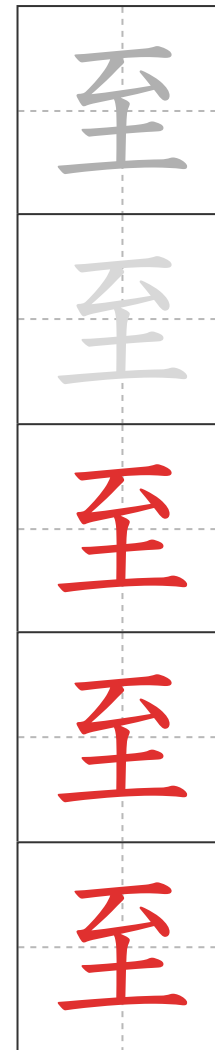
至

6画

部首 至
(いたる)

訓 いた(る)
意味 いたる。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★ 至る いたる 「山頂に至る。」
必至 ひつし 「勝利は必至だ。」

至る所 いたるところ 「至る所に花がさく。」

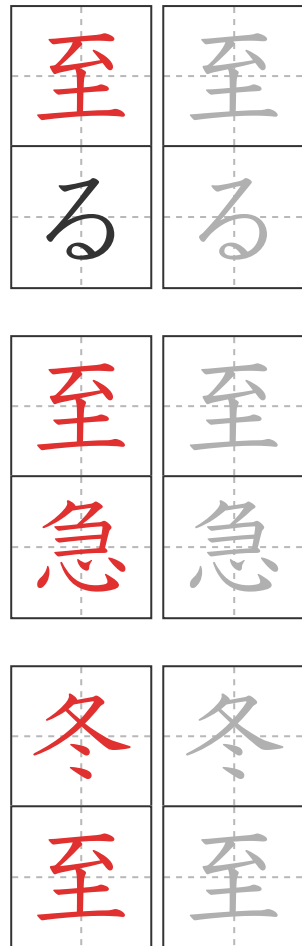
★ 至急 しきゅう 「至急連絡する。」

★ 冬至 とうじ 「冬至にゆず湯に入る。」

いたる

しきゅう

とうじ



3 「至」を使って、文を作ろう。

冬至の日にゆず湯に入った。

おうちの方へ

- 「至」は6画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。